

アバスチン + IRIS (イリノテカン+S-1) 療法

FN 低:催吐性 中

診断名: 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

○投与スケジュール (1 コース 28 日)

Day1、15(点滴): アバスチン div 5mg/kg

Day1、15(点滴): イリノテカン(CPT-11) div 100 mg/m²

Day1~14(内服): S-1 po 80 mg/m²/day

1日2回 朝・夕食後に内服。14日間服用後14日間休薬。

Day2~Day3、Day16~Day17(内服): デカドロン8mg 分2朝・昼の内服

○注意事項

<S-1:投与量>

体表面積 1.25 m²未満: 40mgX2 回

1.25~1.5 m²未満: 50mgX2 回

1.5 m²以上 : 60mgX2 回

※減量: 60→50→40mg/回

最低投与量 40mg/回

<重篤な副作用>

骨髄抑制、下痢、嘔吐、好中球減少、腸炎、消化管出血・穿孔、間質性肺炎、創傷治癒遅延、出血、血栓塞栓症、高血圧性脳症、高血圧性クレーゼ、ネフローゼ症候群、うっ血性心不全(アバスチン)・イリノテカンの活性代謝物(SN-38)の主な代謝酵素であるUDP-グルクロン酸転移酵素の2つの遺伝子多型(UGT1A1*6、UGT1A1*28)について、いずれかをホモ接合体(UGT1A1*6/*6、UGT1A1*28/*28)としてもつ患者では、1段階減量して開始する(ただし、減量基準に関する明確なガイドラインはない)。

2019年9月2日より施行